

# 郷土しりょうかん

わたりちょうりつきょうどしりょうかん  
巨理町立郷土資料館

〒989-2351 巨理郡巨理町字西郷140  
Tel 0223-34-8701 Fax 0223-34-8709  
E-mail kyoudo@town.watari.miyagi.jp

## 文化財修復の様子～伊達実元霊屋保存修理工事(4)～

「文化財修復の様子」最終回です。次回からの新たな企画を楽しみにしていただき。  
※伊達実元(1527-1587)…初代巨理領主成実の父。霊屋は町指定文化財。



①

①縁廻りの工事が始まりました。縁板を支える部材を組み合わせる際、釘を使わずに木材を加工して組み合わせる「木組み」という技術が使われています。組み合わせる際に職人が体重をかけて、作業している様子が分かります。



②

②縁廻りの板を戻していきます。傷みが少ない部分については、元のままの部材を使用し、可能な限り当時の状態で保存するように工事します。板には元の位置を記した番付札が付けられており、新しくする部材と組み合わせて並べてから切りそろえます。

昔ながらの部材が醸し出す雰囲気味に味があって、とても良いですね。



③

③縁廻りの工事が終わりました。今回使用された木の種類は骨組みにあたる部分にクリの木を、板の部分にはヒバの木を使用しています。このままだと新しい部材で補修した部分と既存の部材の色合いが違い見た目も良くないため、古色塗装をして、色を馴染ませています。



④

④建具を取り付けて、全ての工事が完了しました。

地盤工事で盛土をしたので、工事着工前と比べると、左隣りの美氏霊屋との接触の危険性も無くなりました。柱や縁廻りなどの虫喰や腐食、欠陥箇所も修復が完了し綺麗になりましたので、近くまでお越しの際には、ぜひ実元霊屋もご覧になってみてください！

今回の工事は、文化財建造物等の保存修理を専門とする、山形県のかとうこうしょうという宮大工が行いました。

次号の「郷土しりょうかん」は、4月に発行する予定です。

郷土資料館、図書館、各公共施設の窓口に置きますのでご覧ください。



# 文化の日は特別開館「オープンミュージアム」



▲郷土芸能演舞会「巨理杵取り舞」の様子



▲チャレンジクイズに挑戦！

11月3日(水)、「文化の日」を記念して郷土資料館を特別開館しました。恒例の「郷土芸能演舞会」を開催し、「巨理杵取り舞保存会」に出演いただきました。さらに「巨理杵取り舞」を総合学習に取り入れている吉田小学校3年生から5名が特別参加し、にぎやかに舞が披露されました。参加した児童は楽しみながら練習の成果を十分に発揮し、大きな拍手が送られました。

また、正解するとオリジナル缶バッジがもらえる常設展示「チャレンジクイズ」には、初級・上級に加え、10月に職場体験学習に来た逢隈中学校の生徒が作成した「中級」が登場しました。上級にはなかなか手を出せないけど、中級ならという方が次々にチャレンジし、参加者は答えを見つけるために展示室を隅々まで見て問題を解いていました。このほか、昔のおもちゃあそびや切り絵体験コーナーも開催しました。

## 郷土資料館町民講座「ものしり大学院」開講しました！



平成15年度から実施しているものしり大学院、今年度は秋のテーマ展「被災資料が語る巨理荒浜」と関連した内容の講座を実施しました。

11月13日(土)天野真志氏(国立歴史民俗博物館特任准教授)を講師に「被災資料から見つめる巨理の歴史」と題して講演いただきました。天野さんがこれまで精力的に進められてきた古文書調査や前職の東北大学災害科学国際研究所所属時の文化財レスキュー活動、巨理町の被災資料の調査・研究成果からみえる巨理の歴史について、分かりやすく講話していただきました。

昨年度に引き続きコロナ禍での開催になりましたので、事前申し込み制とし、41名の方々にご参加いただき、地域に残された古文書や民具などの資料の重要性について改めて学ぶ機会となりました。

また、以前に天野さんと資料の修復等で一緒だった仕事仲間の方々が参加するなど、人柄の良さも含め、非常に人気の高さが感じられました。



▲講座の様子



▲講師：天野 真志 氏



# 宮城県指定文化財 伊達成実霊屋御開帳



\* 日時: 1月16日(日) 9:00~16:00 解説会: 11:00~11:40

\* 場所: 亘理領主伊達氏歴代墓所(大雄寺境内) 亘理町字泉ヶ入87-2

初代亘理領主伊達成実は、正保3年(1646)亘理で79歳の生涯を閉じました。初代仙台藩主伊達政宗の片腕として活躍し、また亘理領主としても町の基盤を築くなど大きな功績があったことから霊屋が建てられ、中には軍配を持つ甲冑姿の彩色甲冑像が納められました。霊屋は江戸時代初期を代表する霊屋建築として、宮城県の指定文化財になっています。



現在の霊屋は、永く現状をとどめるために柵がめぐらされていますが、上記日時に霊屋を開帳し、伊達成実木像を一般公開します。年に2回の貴重な機会ですのでぜひお越しください。

御開帳と郷土資料館常設展示の2カ所を見学して、スタンプを集めた方には記念品をプレゼントします！  
※当日のみ有効

御開帳は8月16日と1月16日の年2回だけじゃ！



## みんなで文化財を守ろう！

1月26日は第68回文化財防火デーです。この日は、文財を災害から守るとともに、国民の文化財愛護に関する意識の高揚を図ることを目的として、昭和30年(1955)に制定されました。



▲称名寺

今年は昨年度コロナウイルス感染症の影響で中止となった、県指定文化財の阿弥陀如来立像が納められている、南町北区の称名寺で1月27日(木)に行います。

亘理消防署で消火器などの設備点検を行ったあと、参加される方々と通報訓練や初期消火訓練を行います。

## 今後の郷土資料館の事業紹介

令和3年度も残り僅かになりました。郷土資料館の今年度残りの事業についてお知らせします。

### わたり復興の歩み上映会

\* 2月12日(土)~3月13日(日)の土日  
および3月11日(金)  
\* 10:00~・15:00~ 11日のみ15:00~  
\* 悠里館1階エントランスホール



▲亘理太陽光発電所

### 亘理伊達家雛人形とつるし雛展

\* 2月19日(土)~3月17日(木)  
\* 郷土資料館・悠里館2階エントランスホール  
※つるし雛展は期間が変更になる場合があります。



▲常設展示室の様子

# 郷土資料館カレンダー・利用状況

## 1月

日	月	火	水	木	金	土
						1 年始 休館
2 年始 休館	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/ /30	24/ /31	25	26	27	28 資料 整理日	29

## 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 建国記念 の日	12 上映会 開始
13	14	15	16	17	18	19 雛人形 開始
20	21	22 資料 整理日	23 天皇 誕生日	24 資料 整理日	25 資料 整理日	26
27	28					

## 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 上映会	12
13 上映会 終了	14	15	16	17 雛人形 終了	18	19
20	21	22	23	24 資料 整理日	25 資料 整理日	26
27	28	29	30	31		

◆      は休館日

2月22・24日、3月24日を施設の復旧、資料整理のため臨時休館します。

### 常設展

R3.10.1～12.26

- 開館日数…71日間
- 観覧者数…1,126人(1日平均16人)

### 秋のテーマ展 被災資料が語る巨理荒浜 ～江戸家文書にみる明治・大正～

R3.10.2～11.21

- 開館日数…43日間
- 観覧者数…767人(1日平均18人)

## おわりに

この前令和4年を迎えたと思ったら早くも2週間が過ぎてしまいました。1年は約52週間なので、今年もあと50週間ほどです。そう考えると1年はあっという間に感じます。

新型コロナウイルスの変異株「オミクロン」が出現して1か月半、やはり年末年始を境に感染者が急増しました。感染力は高いものの、致死率が低いことから、終息の可能性も考えられるような話もありますが、今まで通り感染症対策をしっかりと行い油断しないで生活したいです。コロナ退散の願いを込めて大変好評の「つるし雛展」を今年も開催しますのでどうぞご覧ください！

郷土資料館では来館者の皆様にまた足を運んでいただけるような館の運営を心がけています。広報紙やホームページ等で展示・イベントの情報を随時発信しますので、ぜひお越しください。

### 郷土資料館利用案内

\*開館時間…9:00～16:30(入館は16:00まで) \*観覧料…**無料** ※特別展等有料の場合あり